

ビハラーレポート

令和元年6月25日 発行 **No. 79**

ビハラー秋田ホームページ <http://vihara.main.jp>

フェイスブック <https://www.facebook.com/vihara.akita>



パステルアート（吉田みどりさん作）

CONTENTS

- 代表あいさつ.....2
- ビハラーセミナー ネパール眼科医療支援（アイキャンプ）について.....3
- ビハラー総会.....5
- みなサンガ.....10
- インフォメーション11
- 各地区事務局12

総会のご報告と代表再任にあたって

ビハーラ秋田 代表 新川泰道

日頃より当会の各種行事へのご参加ご協力、誠にありがとうございます。

3月の総会開催からご報告が遅くなりまして誠に申し訳ございません。

この度の総会では代表再任との命を受け、至りませんが今後の2年間もその任を務めさせていただくこととなりました。あらためて会員皆様や関係各位のご指導ご支援、何卒よろしくお願い申し上げます。

この度の総会で貴重なご意見を賜りましたが、とりわけ厳しい会計事情となっておりますことにご心配をいただき、申し訳なくもありがたく存じます。

当会結成以来27年、2千円の年会費に加えて、有縁の方々から多大なご寄付を頂戴しながら会の運営を進めさせてまいりましたが、近年の会費納入の減少と郵送料など諸経費高騰の折、諸々見直しを迫られている時期となっていることを感じております。

切り詰めるべき点は切り詰めつつ、会員の皆様にご負担をお願いすることもあろうかと存じますが、限られた諸条件の中でも充実した活動となりますよう案を練ってまいりたいと存じますので、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。

これまた度々ご指摘をいただく点ですが、会のマンパワー減少も否めないところがあります。その中にあっても、このビハーラの枠組みだからこそ出来ることを、会員皆様のご教示とご協力をいただきながら、活動を継続させていただきたいと存じます。

昨今、「社会的孤立」の問題がさまざまな場面で指摘や懸念されることが急増しているように感じます。ビハーラの語源でもある「安らぎ・息ぬきの場」という活動指針が、地域社会において諸問題の解決に微力ながらもお役に立てるよう、更なる精進を心がけて参ります。

今後とも皆様のお力添えを、何卒よろしくお願い申し上げます。

合掌

ビハーラセミナー

ネパール眼科医療支援（アイキャンプ）について

講師：小林 真 先生（北秋田市 小林眼科医院 院長）



平成31年3月2日、北秋田市民ふれあいセンター・コムコムにおいて、小林真先生をお招きしてビハーラセミナーが開催され、20年近く実施されているネパールでの眼科医療支援活動（以下 アイキャンプ）についてお話を伺いました。

ネパールとインドの国境近くにあるルンビニーはお釈迦さま生誕の地でもあり、仏教徒としても非常に関心を寄せる国の一つでもあります。そんなネパールの文化や政治経済、生活事情を踏まえての医療環境、その中でのアイキャンプの意義と成果について、たくさんのスライド映像を交えながらお話ししていただきました。

ネパールでは医師になるための国家試験と更に NMC 登録という二段階のハードルがあるということもあり、人口比での医



師数がまだまだ不足しています。そのような状況下でのアイキャンプは、現地の方々にとっても非常に貴重な機会となっています。

先回のアイキャンプは、ネパール人医師と保健スタッフと共に、ポカラという地域（馬に乗って7時間もかかる電気も水道もないところ）の学校を借りて行い、子ども達がアイキャンプのことを各家庭に伝えることから一度に250人～300人が訪れたそうです。



また、片方の目を失明して白内障手術を行った10歳の女の子に、カラーコンタ



ゴダワリの少年 11月

クトレンズを提供した事例を紹介され、肉体的には失明というままであっても、容姿が見違えるように改善されことで精神的満足を得ることができ、そして学校にも普通に行けるようになったことで社会的満足も得ることができたという事実を通して、患者を親・兄弟・友人と思い接することの大切さをお話しされました。

また甚大な被害をもたらした4年前のネパール大地震からの復興には、まだまだ多くの方が困難な状況にあるようです。先生のご友人の方もご家族を失い生活再建もままならない中で、アイキャンプの活動に協力してくれているのだとか。

長年のアイキャンプ活動を通じて、ネパールから医師や看護師の研修受け入れにも積極的に応じるなど人的交流も深まり、秋田とネパールとのご縁も密接なものとなっています。

30名以上の参加者も熱心に耳を傾け、あらためて小林先生の活動に深い感銘を受けられていたようでした。



平成 31 年度総会報告



ビハーラセミナーに先立ち、平成 31 年度総会が開催されました。

亀谷隆道師（北秋田市太平寺ご住職）を議長として、昨年度の活動や収支決算報告、また今年度の活動予定や予算案について協議されました。

この度の総会では会計事情が切迫していること（会費収入の減少、郵送料



など各種経費の高騰など）について、特にご意見が寄せられました。運営面での効率化を図ることも今後の検討課題としつつ、活動の充実を図ることで会員さんのご支援を寄せていただけるように考慮してまいります。

今年度も各種の催しを行ってまいりますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

また懇親会でも、今年の活動についてさまざまな意見・提案が寄せられたほか、セミナーの講師をお務めいただいた小林先生を囲んで、ネパールでのアイキャンプにまつわる苦労話など、更に詳しくお話を伺いました。

■総会資料は次ページ以降をご参照ください（今年度の活動計画は総会時点でのものです）。

循環器内科・小児科

奈良 医 院

〒018-3322 北秋田市住吉町 7-1

TEL 0186-62-1146

FAX 0186-62-1194

平成30年度 ビハーラ秋田 年間活動報告

平成30年1月1日～12月31日

月	日	行 事	講師・担当者	会 場	備 考
1	15	ホスピス法話会	袴田 俊英	外旭川病院(秋田市)	
2	15	レポート76号発行	富樫 善明		25周年記念号
	21	事務局会・会計監査		虹のホール鷹巣	
	24	ビハーラセミナー 「ボサツ行としてのビハーラ活動 ～これまでとこれから～」	柴田 寛彦師	ふれあいプラザ コムコム (北秋田市)	
	24	平成30年度総会		ふれあいプラザ コムコム (北秋田市)	
	28	ホスピス法話会	袴田 俊英	外旭川病院(秋田市)	
3	20	ホスピス法話会	袴田 俊英	外旭川病院(秋田市)	
4	10	ニコニコ苑法話会		ニコニコ苑(秋田市)	
	21	ビハーラカフェ	新川 泰道	トーブカフェ(北秋田市)	
	25	ホスピス法話会	袴田 俊英	外旭川病院(秋田市)	
5	8	ニコニコ苑法話会		ニコニコ苑(秋田市)	
	29	ホスピス法話会	木村 高寛	外旭川病院(秋田市)	
6	5	レポート77号発行	富樫 善明		
	12	ニコニコ苑法話会		ニコニコ苑(秋田市)	
	22	ビハーラセミナー 本当のグリーンケア ～津波で生き残った禅僧の“いのちの話”～	佐藤 良規師	ふれあいプラザ コムコム (北秋田市)	
	28	ホスピス法話会	袴田 俊英	外旭川病院(秋田市)	
7	10	ニコニコ苑法話会		ニコニコ苑(秋田市)	
	26	ホスピス法話会	木村 高寛	外旭川病院(秋田市)	
9	11	ニコニコ苑法話会		ニコニコ苑(秋田市)	
	19	ホスピス法話会	袴田 俊英	外旭川病院(秋田市)	
10	6	ビハーラカフェ	新川 泰道	トーブカフェ(北秋田市)	
	9	ニコニコ苑法話会		ニコニコ苑(秋田市)	
	15	ホスピス法話会	袴田 俊英	外旭川病院(秋田市)	
11	9	『生死(いきたひ)上映会inニツ井』		主 催:「いきたひ 上映会 in ニツ井」実行委員会	
	13	ニコニコ苑法話会		ニコニコ苑(秋田市)	
	29	ホスピス法話会	袴田 俊英	外旭川病院(秋田市)	
12	11	ニコニコ苑法話会		ニコニコ苑(秋田市)	
	—	ホスピス法話会		外旭川病院(秋田市)	インフル対策にて休止
	16	ビハーラカフェ	新川 泰道	トーブカフェ(北秋田市)	

※事務局会は必要に応じて随時

ニコニコ苑 第2火曜(4月～12月)

平成30年度 ビハーラ秋田 収支決算書

自 平成30年 1月 1日
至 平成30年12月31日

収入合計	260,868
支出合計	250,785
差引残金	10,083

収入の部

単位：円

項 目	30年度予算	30年度決算	増 ▲減	摘 要
1 繰越金	82,868	82,868	0	
2 年会費	150,000	110,000	▲ 40,000	2000円×55人
3 寄付金・協賛金	84,000	56,000	▲ 28,000	協賛広告3件、宗泉寺様、観音寺様、長沢様、富樫様 他
4 雑収入	132	12,000	11,868	6/22ビハーラセミナー資料代
合 計	317,000	260,868	▲ 56,132	

支出の部

項 目	30年度予算	30年度決算	増 ▲減	摘 要
I 事業費	215,000	167,075	▲ 47,925	
1. 公開講座運営費	0	0	0	
a 講師関係	0	0	0	
b 会場費等	0	0	0	
2. セミナー運営費	140,000	132,725	▲ 7,275	
a 講師関係	100,000	112,200	12,200	ビハーラセミナー講師謝礼・交通費・宿泊代
b 会場費等	40,000	20,525	▲ 19,475	会場使用代 他
3. リポート作成費	50,000	34,350	▲ 15,650	
a 編集手当て	10,000	5,000	▲ 5,000	5000円×1回
b 印刷費	40,000	29,350	▲ 10,650	
4. 臨時事業費	25,000	0	▲ 25,000	
II 事務費	83,000	78,710	▲ 4,290	
1. 通信費	70,000	74,084	4,084	ハガキ代、リポート発送代、振込手数料、HPサーバー代
2. 会議費	8,000	0	▲ 8,000	
3. 事務用品・消耗品費	5,000	4,626	▲ 374	
III 雑費	5,000	0	▲ 5,000	
IV 予備費	14,000	5,000	▲ 9,000	映画「生死(いきたひ)」上映会協賛金
合 計	317,000	250,785	▲ 66,215	

平成31年度 ビハーラ秋田 年間活動計画

平成31年1月1日～12月31日

月	日	行 事	講師・担当者	会 場	備 考
1	26	ホスピス法話会	袴田 俊英	外旭川病院(秋田市)	
2	13	事務局会・会計監査		虹のホール鷹巣	
		リポート78号発行	富樫 善明		
3	2	ビハーラセミナー 「ネパール眼科医療支援 (アイキャンプ)について」	小林 真先生	ふれあいプラザ コムコム (北秋田市)	
	2	平成31年度総会		ふれあいプラザ コムコム (北秋田市)	
		ホスピス法話会		外旭川病院(秋田市)	
4	9	ニコニコ苑法話会		ニコニコ苑(秋田市)	
		ビハーラカフェ			
		ホスピス法話会		外旭川病院(秋田市)	
		リポート79号発行	富樫 善明		
5	14	ニコニコ苑法話会		ニコニコ苑(秋田市)	
		ホスピス法話会		外旭川病院(秋田市)	
		ビハーラセミナー			
6	11	ニコニコ苑法話会		ニコニコ苑(秋田市)	
		ホスピス法話会		外旭川病院(秋田市)	
		ビハーラカフェ			
7	9	ニコニコ苑法話会		ニコニコ苑(秋田市)	
		ホスピス法話会		外旭川病院(秋田市)	
9	10	ニコニコ苑法話会		ニコニコ苑(秋田市)	
		ホスピス法話会		外旭川病院(秋田市)	
		ビハーラカフェ			
10	8	ニコニコ苑法話会		ニコニコ苑(秋田市)	
		ホスピス法話会		外旭川病院(秋田市)	
11	12	ニコニコ苑法話会		ニコニコ苑(秋田市)	
		ホスピス法話会		外旭川病院(秋田市)	
		ビハーラセミナー			
		リポート80号発行	富樫 善明		
12	10	ニコニコ苑法話会		ニコニコ苑(秋田市)	
		ホスピス法話会		外旭川病院(秋田市)	
		ビハーラカフェ			

※事務局会は必要に応じて随時

ニコニコ苑 第2火曜(4月～12月)

平成31年度 ビハーラ秋田 収支予算書

自 平成31年 1月 1日

至 平成31年12月31日

収入合計	211,000
支出合計	211,000
差引残金	0

収入の部

単位:円

項 目	30年度予算	31年度予算	増 ▲減	摘 要
1 繰越金	82,868	10,083	▲ 72,785	
2 年会費	150,000	150,000	0	
3 寄付金・協賛金	84,000	50,000	▲ 34,000	
4 雑収入	132	917	785	受取利子等
合 計	317,000	211,000	▲ 106,000	

支出の部

項 目	30年度予算	31年度予算	増 ▲減	摘 要
I 事業費	215,000	140,000	▲ 75,000	
1. 公開講座運営費	0	0	0	
a 講師関係	0	0	0	
b 会場費等	0	0	0	
2. セミナー運営費	140,000	85,000	▲ 55,000	
a 講師関係	100,000	60,000	▲ 40,000	謝礼、交通費等
b 会場費等	40,000	25,000	▲ 15,000	
3. リポート作成費	50,000	40,000	▲ 10,000	
a 編集手当て	10,000	10,000	0	5,000×2回
b 印刷費	40,000	30,000	▲ 10,000	
4. 臨時事業費	25,000	15,000	▲ 10,000	
II 事務費	83,000	60,000	▲ 23,000	
1. 通信費	70,000	50,000	▲ 20,000	各種通信費、振替手数料、HPサーパ
2. 会議費	8,000	5,000	▲ 3,000	総会、事務局会等室料
3. 事務用品・消耗品費	5,000	5,000	0	
III 雑費	5,000	5,000	0	
IV 予備費	14,000	6,000	▲ 8,000	
合 計	317,000	211,000	▲ 106,000	

みなサング 第3回 宝昌寺(藤里町藤琴)

「藤里まちなか MUSIC Fes.」について

Q. 境内で野外コンサートを行うようになったきっかけは？

私がお寺に戻った22年前、ご縁のあった東京のジャズミュージシャンが秋田へ遊びに行きたいというので、「お寺でコンサートはどう？」ってことから実施したのが最初で、その後も断続的に実施してきました。



当初は「お葬式以外でも、お寺へ気軽に足を運んでもらいたい」という思いから行ってきたのですが、それだけではない何か、「この土地で生きる意味」といったことを考えるようになりました。

東日本大震災が起こって更にそんな思いが深まり、家や仕事を失った現地の方々が、それでも地元に残ってふるさとを元気にしたいという思いで様々な活動をされている姿を見て、小さくても継続的に実施できるものを我が町でも、それをお寺から発信できたら、という気持ちで続けています。

Q. 「藤里まちなか MUSIC Fes.」とは、どんなイベントですか？

昨年「フェス」と称して3組のバンドにご出演いただいています。今年は7月



6日(土)午後3時から、地元の和太鼓チーム・高山太鼓白神会がオープニングを飾り、ヒロタケ、ソリッドカラースという県北を拠点に活動しているバンドと、トリを務めるのがニツ井出身の塚本タカセくん、アメリカでゴスペルの修行をしてきた本格的なソウルシンガーです。彼のライブは本当に感動的です。昨年まで出演いただいた「英心&ザ・メディティショナルーズ」もそうですが、能代山本ゆかりの、全国や世界に羽ばたこうとしているミュージシャンを応援したいという思いでオファーしています。

会場では生ビールなどのドリンクコーナーや屋台コーナーもあります。お寺の境内なんです

が…(笑)。青空と緑の下でゆっくりと楽しんでほしいですね。町内外の皆さんのお越しをお待ちしています！

◆詳細は「藤里まちなか盛り上げ隊」Facebook ページもご参照ください

インフォメーション

●ビハーラセミナー

日時 令和元年6月30日(日) 午後3時～5時

演題 「多田等観を知っていますか

～明治期にチベットへ渡った秋田の僧侶～

講師 池端 広樹 氏(秋田県立博物館主任学芸主事)

会場 北秋田市民ふれあいプラザ コムコム

参加費 無 料



青年期の多田等観

多田等観は、1890年(明治23年)に秋田市で生まれ、明治期から大正にかけてチベットに入り修行し、日本への帰国に際して多数の仏典、文献を持ち帰り、仏教学者として活躍した僧侶です。

チベットへ渡航するだけでも非常に困難を極めた時代に、現地でも認められゲシェー(博士)の学位を得て貴重な経典・文献を我が国にもたらした功績は特筆すべきものです。

秋田の出身で希有な体験をされた多田等観について、皆さんと一緒に学んでみたいと思います。

少々マニアックなテーマはありますが、どなたでもご参加ください。

ビハーラ Cafe 併催!

同日午後2時から「ビハーラ Café」も開催します。

セミナー開始前のひととき、お茶やコーヒーをいただきながらゆっくりお過ごしください。



虹のホール

巖ジェイエイ大館・北秋田葬祭センター

北秋田 〒018-3301 北秋田市綴子字田中大道下154番地

大館 〒017-0864 大館市根下戸新町10-15



0120-62-9997

ご協賛芳名録（平成30年度分）

長谷川恵光様・小林泰成様・富樫善明様・長沢容子様・山田久美様・
佐藤てる子様・工藤智教様・奥山亮修様・新川泰道

■ 広告協賛

奈良医院様・ジェイエイ大館北秋田葬祭センター様・スガワラスポーツ様
年会費納入に加えて、多大なご支援ご協力に感謝申し上げます

入会案内

随時入会できます。各事務局までご連絡ください。
ビハーラリポートや各種案内を送付させていただきます。
年会費 2,000円 郵便振替 02580-5-50937

各 地 区 事 務 局

能代地区	山田 俊哉	0185-58-2302（倫勝寺）
藤里地区	新川 泰道	0185-79-1522（宝昌寺）
二ツ井地区	木村 高寛	0185-73-2755（梅林寺）
鷹巣地区	佐藤 俊晃	0186-66-2032（龍泉寺）
大館地区	佐藤 善廣	0186-49-5173（本宮寺）
森吉地区	奥山 亮修	0186-72-4143（龍淵寺）
阿仁地区	今井 典夫	0186-82-2418（善勝寺）
上小阿仁地区	保坂 康雄	0186-77-2750（福昌寺）
合川地区	亀谷 隆道	0186-78-2344（太平寺）

【編集後記】 ベトナムや中国から秋田に来た縫製業の外国人技能実習生さんと仕事で接することがあります。これから県北地域でも、アジア諸国の方々と接する機会は確実に身近になると感じています。ネパールアイキャンプの話に続いて、チベットと仏教の話を聞くというアジアへの感覚に期待しています。 富樫善明

事務局から

この度のレポートに併せて、不躰ながら会員皆様のご意向を伺わせていただく一文を添えさせていただきました。ご意見やご要望、各種の情報をお待ちしております。今後活かしてまいりたいと思います。

また、住所の変更などございましたら事務局までご連絡ください。

ビハーラ秋田 事務局（大館市本宮寺内）

〒018-5752 大館市本宮字熊の下 14 電話 0186-49-5173

Eメール vihara@jt.main.jp